長久手市行政評価票

事業番号	14	事業の名称	協働まちづくり事業	担当部署	部	課
					くらし文化部	たつせがある課

事業の概要	長久手市地域協働計画の基本理念は「みんなで進める共助と自治のまちづくり」であり、市民自らが「まちづくりの主役」であることを認識して、様々な人との関わり合いの中で、学びあい、育ち合う取り組みを進め、市民主体のまちづくりの実践活動が活性化することを目的とする。また、まちづくり活動・交流拠点施設としてのまちづくりセンターの機能の機能の充実、強化により、市民活動がしやすい環境を整えて、市民活動の活性化を図るとともに、新たに活動を始めようとする人にも活動がスムーズに行えるよう様々なサポートを行うことを目的とする。
他市町の実施状況（近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載）	日進市　：　市民参加及び市民自治活動条例（公募提案型協働事業） 豊明市　：　協働推進委員会（市民提案型まちづくり事業） 東郷町　：　町民活動団体まちづくり協働事業（NPO公募提案型事業）

事業期間	事業開始年度	—	終了（予定）年度	—
事業の対象（だれ、何に対して）	市民活動に関心のある、また現在市民活動を行っている市民			
事業の意図（対象をどのような状態にしたいか）	広く市民に活動に参加する動機づけを行い実践活動に結び付ける。すでに活動に取り組んでいる市民には、さらなる意欲を持ち、協働の意識を持った活動ができる状態としたい。			

総事業費		H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算
総事業費（単位：千円）		1,000	904	1,100	930	1,100
うち	一般財源	1,000	904	1,100	930	1,100
	国費・県費					
	地方債					
	その他					
受益者負担額						

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

	事業を構成する事務事業	目的：対象（だれ、何に対して）	目的：手段（いつ、どのような手段を使って）4月～ 7月～ 10月～ 1月～	目的：意図（対象をどのような状態にしたいか）	事務事業の実施結果	成果：成果指標	成果：H24実績 / H25実績 / H25目標値	単位	成果指標の目標値設定の根拠	事業費（単位：千円）：H24予算 / H25予算 / H26予算	事業費：H24決算 / H25決算	H25決算の主な内訳（単位：千円）	評価：評価 / 事業規模 / 事業費	評価の説明
①	協働まちづくり事業活動助成金	市民活動を実施する団体に	団体の活動経費の助成を（一事業あたり5万円または10万円）を行うことで	市民のまちづくり活動を支援し、その成長と自立を促す。	応募15団体採択14団体	応募数	13団体 15団体 15団体	団体	前年度実績＋2団体	1,000 1,100 1,100	904 930	はじめの一歩助成：169千円 元気な地域づくり助成：751千円 （新設）まちづくり人材育成助成：10千円	B 拡充 増加	地域課題解決に向けた市民団体の取組が活性化し、助成申請団体が増加している。 今後、多様な市民活動団体同士の連携による事業実施を促す。また、行政との協働をさらに進めるため必要な制度の見直しを行う。
②														
③														
④														

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容（H26以降に実施する内容）
①	協働まちづくり事業活動助成金	市民活動団体同士の連携を促進するための「市民団体交流会」の実施

H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要
	行政提案型協働事業	事前に市が設定した地域課題テーマに対して市民団体の提案を求め、採択された団体と委託契約を締結し、事業を実施する。